

9 耐震改修計画等評定手数料表

1. 評定手数料

(平成21年12月改定)

耐震改修計画等評定手数料表 (単位:円。消費税を含む。)					
評定区分 面積・工法等区分		耐震診断 評 定	耐震改修 評 定	耐震改修計画評定	
				一 般	複 合
延 べ 床 面 積	$S \leq 2,000 \text{ m}^2$	157,500 (22,500)	189,000 (27,000)	315,000 (45,000)	別途算定 (評定単位ごとに その延べ床面積に 応じて算出した耐 震診断又は耐震改 修評定手数料の額 の合計額)
	$2,000 \text{ m}^2 < S \leq 5,000 \text{ m}^2$	210,000 (30,000)	262,500 (37,500)	420,000 (60,000)	
	$5,000 \text{ m}^2 < S \leq 15,000 \text{ m}^2$	315,000 (45,000)	420,000 (60,000)	630,000 (90,000)	
	$15,000 \text{ m}^2 < S \leq 40,000 \text{ m}^2$	367,500 (52,500)	472,500 (67,500)	735,000 (105,000)	
	$40,000 \text{ m}^2 < S$	420,000 (60,000)	525,000 (75,000)	840,000 (120,000)	
特殊工法等 によるもの	特殊工法、材料等 複合構造等	別 途 算 定			
<p>(注)</p> <p>(1) 評 定 単 位 ; 評定対象建築物又は評定対象建築物の部分を用いる。</p> <p>(2) 延べ床面積 (S) ; 評定単位の各階の床面積の合計を用いる。</p> <p>(3) 耐震改修計画評定 ; 耐震診断評定と耐震改修評定を同時に行うものを用いる。</p> <p>(4) 一 般 ; 同一の評定単位における耐震改修計画評定を用いる。</p> <p>(5) 複 合 ; 複数の評定単位を有する一般以外の耐震改修計画評定を用いる。</p> <p>(6) 特殊工法、材料等 ; 特殊な工法、材料、技術等が採用され、評定作業量の増大が見込まれるものを用いる。</p> <p>(7) 複 合 構 造 等 ; 構造形式が複合構造等で、評定作業量の増大が見込まれるものを用いる。</p> <p>(8) 小委員会を4回以上開催したものについては、上記2段書きの()内金額を追加請求する。</p> <p>(9) 解析方法に時刻歴応答解析等を用いた場合は、上記金額に525,000円を加算する。</p>					

2. 評定手数料の納入方法

上記評定手数料については、ご請求後、請求金額を本委員会終了までに必ず下記銀行口座にお振り込みをお願いします。なお、振込手数料は、ご負担願います。

銀 行 名	預金種目	口座番号	受 取 人
みずほ銀行 新橋支店	普通	1756391	公益財団法人 東京都防災・建築まちづくりセンター